

～江古田ミツバチ・プロジェクト×ゲラン～

子供たちに蜂の役割や大切さを伝える Bee School が開催されました

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）の学生・教員と地域の住民から構成される「江古田ミツバチ・プロジェクト」は、去る 5 月 31 日にゲラン株式会社（東京都千代田区）の支援によりミツバチについて学ぶ「Bee School」を開催しました。ワークショップでは本学学生も講師をつとめ、会場となったアオバジャパン・インターナショナルスクール光が丘キャンパス（東京都練馬区）に通う約 60 名の小学生と教職員が参加し、蜂の生態や養蜂、蜜蝋を使用した製品などについて学びました。ワークショップではミツバチの観察や 3 種類の蜂蜜のテイスティングも行われ、味や香りの違いに参加者から驚きの声があがりました。江古田ミツバチ・プロジェクトでは、今後も養蜂を通じて地域や企業との連携を深めていきます。

■**江古田ミツバチ・プロジェクト**とは：2010 年に発足した団体で、武蔵大学の学生と地域住民が協力して活動を行っています。武蔵大学 3 号館の屋上にセイヨウミツバチの巣箱を設置し、養蜂を行っているほか、不定期で見学会・講演会などのイベントを開催しています。

■**Bee School**とは：ゲラン株式会社による取り組み。全国各地の小学校で、子どもたちにミツバチの役割を説明し、貴重な受粉媒介者であるミツバチを守る方法を教えています。

Bee School ワークショップの様子



たくさんの質問が寄せられました



養蜂に使用する帽子もかぶり体験します



ミツバチの観察をする子供たち

江古田ミツバチ・プロジェクト参加学生の声

■ミツバチから生まれる地域・企業との新しい繋がり（経済学部 3 年 岩上桂大さん）

武蔵大学に入学した際に、新しい体験をしたいと考え江古田ミツバチ・プロジェクトに参加しました。養蜂の活動は大変ですが、今回の Bee School のように、活動を通じて大学・地域・企業と新たな繋がりが生まれることはとても面白いと感じています。養蜂についてわかりやすく説明するのは大変でしたが、ゲランのスタッフのみなさんの協力もあって乗り切ることができました。小学生から寄せられる質問に、はたとさせられる場面もあり、自身の学びにもなりました。今回の Bee School が、養蜂や練馬の自然環境について知るきっかけになってくれれば嬉しいです。

■活動を通じて交流を深め、地域に貢献したい（社会学部 3 年 朴木崇浩さん）

ミツバチ・プロジェクトの活動内容やミツバチについて多くの方に知っていただきたく Bee School に参加しました。自然を相手にする養蜂はなにごととも思い通りになることがなく、天気や季節、ミツバチの状態などに絶えずふりまわされています。最近では気温があがり、防護服を着ての作業は本当に大変です。Bee School では、観察箱の蜂をみて、「ミツバチかわいい」との声をいただきとても嬉しく、ミツバチに興味をもってもらえたかなと思います。これからも大学内外で交流を深めながら、地域にすこしでも貢献できるよう活動を続けていきたいです。

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・西（ますだ・にし）

TEL：03-5984-3813 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から 4 年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012 年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

